2027年3月期
第2四半期（中間期）決算短信
補足説明資料

2026年11月13日

株式会社ヤクルト本社
お問い合わせ：経営企画部IR室
03（6625）8901
URL：https://www.yakult.co.jp/company/ir/

目次

2027年3月期の年間予想は、連結、単体共に変更をしています。

連　結

1. 連結貸借対照表　主要増減内訳 ・・・・・・・・ 1 頁
2. 連結損益計算書　主要増減内訳 ・・・・・・・・ 2
3. 連結業績概要 ・・・・・・・・ 3 － 4
4. セグメント情報 ・・・・・・・・ 5 －13
5. 海外事業所の概況 ・・・・・・・・ 14 －15

単　体

1. 貸借対照表　主要増減内訳 ・・・・・・・・ 16
2. 損益計算書　主要増減内訳 ・・・・・・・・ 17
3. 業績概要 ・・・・・・・・ 18
4. 売上高内訳 ・・・・・・・・ 19 －20
5. 販売費・一般管理費内訳（勘定科目別） ・・・・・・・・ 21
6. 退職給付費用 ・・・・・・・・ 21
7. 従業員数 ・・・・・・・・ 21
8. 国内販売会社 ・・・・・・・・ 21
9. 組織の状況 ・・・・・・・・ 22
10. ヤクルトレディの平均像 ・・・・・・・・ 22

参考資料

1. 国内の生産設備の状況 ・・・・・・・・ 23
2. 海外事業所の売上数量内訳（速報値） ・・・・・・・・ 24
3. 環境対応 ・・・・・・・・ 25 －27

当資料の数値表示について
1. 金額実績：百万円未満を切り捨て。
2. 数量実績：千本未満を四捨五入。
3. 前年比、構成比：小数点以下第二位を四捨五入。

連　結

1．連結貸借対照表　主要増減内訳

（単位：百万円）

	前期末 （2026.3.31）	当中間期末 （2026.9.30）	増 減 額	増減の主な内訳
資 産 の 部　計	**912,578**	**920,146**	**7,568**	
流 動 資 産				
現金及び預金	231,464	202,810	△ 28,654	海外子会社の減
受取手形・売掛金	55,049	59,372	4,322	
棚卸資産	36,058	39,317	3,259	
その他	17,566	17,613	46	
固 定 資 産				
有形固定資産				
建物及び構築物	98,413	97,857	△ 556	
建設仮勘定	96,429	124,593	28,163	新工場建設による増
その他	151,292	153,960	2,668	
無形固定資産	10,305	10,744	438	
投資その他の資産				
投資有価証券	80,392	74,986	△ 5,405	
関連会社株式	92,909	94,966	2,057	
その他	42,697	43,923	1,226	
負 債 の 部　計	**258,256**	**265,093**	**6,836**	
流 動 負 債				
支払手形・買掛金	19,509	20,016	507	
短期借入金	52,296	60,796	8,500	親会社の増
その他	76,417	75,461	△ 956	
固 定 負 債				
長期借入金	51,104	50,822	△ 282	
退職給付に係る負債	5,401	5,657	256	
その他	53,526	52,338	△ 1,188	
純 資 産 の 部　計	**654,321**	**655,052**	**731**	
株 主 資 本	502,754	492,433	△ 10,320	
その他の包括利益累計額	103,447	114,443	10,996	為替換算調整勘定の増
非支配株主持分	48,120	48,175	55	

2. 連結損益計算書 主要増減内訳

（単位：百万円，％）

	前中間期 (2025.4～2025.9)	当中間期 (2026.4～2026.9)	増減 金額	増減 増減率	増減の主な内訳	当初予想※ (2026.4～2026.9)
売上高	**241,174**	**249,949**	**8,775**	**3.6**		**260,000**
（セグメント別）						
飲料および食品（国内）	118,734	109,726	△ 9,008	△ 7.6		
〃（海外）	113,623	132,795	19,172	16.9	為替の影響＋15,649	
その他	14,917	14,066	△ 851	△ 5.7		
調整額	△ 6,101	△ 6,637	△ 536	8.8		
売上原価	99,251	102,195	2,943	3.0		
売上総利益	141,922	147,754	5,831	4.1		
売上高売上総利益率	58.8	59.1	0.3			
販売費及び一般管理費	116,596	124,176	7,579	6.5		
販売費	49,271	50,944	1,672			
一般管理費	67,325	73,232	5,907			
営業利益	**25,326**	**23,578**	**△ 1,748**	**△ 6.9**		**22,500**
売上高営業利益率	10.5	9.4	△ 1.1			
（セグメント別）						
飲料および食品（国内）	17,239	10,889	△ 6,350	△ 36.8		
〃（海外）	17,141	21,594	4,453	26.0	為替の影響＋2,679	
その他	1,178	1,483	305	25.9		
調整額	△ 10,232	△ 10,389	△ 156	1.5		
（うち全社費用）	（ △6,621 ）	（ △6,425 ）	（ 195 ）	△ 3.0		
営業外収益	12,257	11,632	△ 624	△ 5.1		
受取利息	5,129	3,492	△ 1,637			
受取配当金	1,122	1,519	397			
為替差益	1,891	3,142	1,250			
持分法による投資利益	2,107	2,301	194			
その他の営業外収益	2,005	1,176	△ 829			
営業外費用	1,348	2,395	1,047	77.7		
支払利息	598	1,210	612			
その他の営業外費用	749	1,184	434			
経常利益	**36,235**	**32,815**	**△ 3,420**	**△ 9.4**	為替の影響＋3,112	**30,500**
売上高経常利益率	15.0	13.1	△ 1.9			
特別利益	2,313	6,864	4,550	196.7		
特別損失	993	907	△ 85	△ 8.7		
税金等調整前中間純利益	37,554	38,771	1,216	3.2		
法人税等	10,075	11,815	1,739			
中間純利益	27,479	26,955	△ 523	△ 1.9		
非支配株主に帰属する中間純利益	2,961	2,937	△ 23	△ 0.8		
親会社株主に帰属する中間純利益	**24,517**	**24,018**	**△ 499**	**△ 2.0**	為替の影響＋1,967	**24,500**
売上高中間純利益率	10.2	9.6	△ 0.6			

※ 2026年5月12日発表 業績予想値

3. 連結業績概要

（1）損益内訳

（単位：百万円．％）

	2026年3月期				2027年3月期			
	中間期実績	前年比	年間実績	前年比	中間期実績	前年比	年間予想	前年比
売上高	241,174	94.5	486,425	97.3	249,949	103.6	510,000	104.8
営業利益	25,326	75.0	45,185	81.6	23,578	93.1	43,000	95.2
経常利益	36,235	80.1	61,084	80.5	32,815	90.6	55,500	90.9
親会社株主に帰属する中間（当期）純利益	24,517	89.2	44,228	97.1	24,018	98.0	46,500	105.1

（2）連単倍率

（単位：倍）

	2026年3月期		2027年3月期	
	中間期実績	年間実績	中間期実績	年間予想
売上高	2.86	2.97	3.21	3.21
営業利益	3.11	3.88	5.96	6.14
経常利益	0.71	0.91	1.01	0.97
親会社株主に帰属する中間（当期）純利益	0.53	0.67	0.75	0.72

（3）持分法損益

（単位：百万円．％）

	2026年3月期				2027年3月期			
	中間期実績	前年比	年間実績	前年比	中間期実績	前年比	年間予想	前年比
持分法損益	2,107	405.0	4,057	―	2,301	109.2	2,700	66.5

（4）販売費及び一般管理費の主な内訳

（単位：百万円．％）

	2026年3月期				2027年3月期			
	中間期実績	前年比	年間実績	前年比	中間期実績	前年比	年間予想	前年比
広告費	7,035	92.0	17,070	93.1	6,700	95.2	―	―
販売促進助成費	5,609	107.0	12,415	104.5	5,568	99.3	―	―
販売手数料	15,408	95.6	31,212	96.8	15,755	102.3	―	―
運送費	8,083	105.4	16,371	104.3	8,686	107.5	―	―
給与手当	30,437	95.5	62,553	102.6	33,702	110.7	―	―
減価償却費	2,489	101.6	5,192	105.3	2,693	108.2	―	―
研究開発費	4,760	103.4	9,694	103.6	4,835	101.6	―	―

（5）設備投資、減価償却費、研究開発費

（単位：百万円．％）

	2026年3月期				2027年3月期			
	中間期実績	前年比	年間実績	前年比	中間期実績	前年比	年間予想	前年比
設備投資	25,284	85.9	80,809	162.9	37,799	149.5	83,500	103.3
減価償却費	14,059	94.5	28,809	96.1	14,754	104.9	29,800	103.4
研究開発費	4,778	103.3	9,733	103.6	4,856	101.6	10,462	107.5

主な内訳

	2026年3月期		2027年3月期予想	
設備投資	親会社の投資	122 億円	親会社の投資	210 億円
	子会社工場の投資	156 億円	子会社工場の投資	243 億円
	海外子会社の投資	510 億円	海外子会社の投資	373 億円
研究開発費	飲料食品	89 億円	飲料食品	96 億円
	その他	7 億円	その他	7 億円

＜参考＞ 連結キャッシュフロー計算書概要

（単位：百万円）

	前中間期（2025.4～2025.9）	当中間期（2026.4～2026.9）	増減金額
営業活動によるCF	28,816	32,626	3,809
投資活動によるCF	△ 19,576	△ 29,000	△ 9,424
財務活動によるCF	△ 60,886	△ 33,909	26,976
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 6,602	3,361	9,963
現金及び現金同等物の増減額	△ 58,248	△ 26,922	31,325
現金及び現金同等物期首残高	193,117	165,042	△ 28,075
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	---	△ 147	△ 147
現金及び現金同等物中間期末残高	134,869	137,971	3,102

４．セグメント情報

（1）中間連結会計期間実績

① 2026年3月期中間期実績（2025年4月1日～2025年9月30日）【前期】

（単位：百万円．％）

	飲料および食品製造販売事業				
	国内	海外	米州	アジア・オセアニア	ヨーロッパ
売上高	118,734	113,623	43,574	63,794	6,253
構成比	49.2	47.1	18.1	26.4	2.6
前年比	95.9	93.4	88.2	96.7	100.1
営業費用	101,495	96,481	31,319	59,118	6,043
前年比	100.1	95.5	90.6	97.7	100.9
営業利益	17,239	17,141	12,254	4,675	210
前年比	76.6	83.3	82.5	85.6	80.5
営業利益率	14.5	15.1	28.1	7.3	3.4

	その他事業	計	調整額	連結
売上高	14,917	247,275	△ 6,101	241,174
構成比	6.2	102.5	△ 2.5	100.0
前年比	95.1	94.7	100.0	94.5
営業費用	13,739	211,716	4,131	215,848
前年比	90.4	97.3	111.6	97.5
営業利益	1,178	35,559	※ △ 10,232	25,326
前年比	239.5	81.6	104.4	75.0
営業利益率	7.9	---	---	10.5

※ 調整額 ・・・ 調整額10,232百万円のうち、親会社の総務部門等管理部門に係る全社費用は6,621百万円です。
なお、差額の3,611百万円は受取ロイヤリティーの消去分です。

② 2027年3月期中間期実績（2026年4月1日～2026年9月30日）【当期】

（単位：百万円．％）

	飲料および食品製造販売事業				
	国内	海外	米州	アジア・オセアニア	ヨーロッパ
売上高	109,726	132,795	52,615	72,967	7,213
構成比	43.9	53.1	21.0	29.2	2.9
前年比	92.4	116.9	120.7	114.4	115.3
営業費用	98,836	111,200	38,929	64,974	7,296
前年比	97.4	115.3	124.3	109.9	120.7
営業利益	10,889	21,594	13,685	7,992	△ 83
前年比	63.2	126.0	111.7	170.9	---
営業利益率	9.9	16.3	26.0	11.0	△ 1.2

	その他事業	計	調整額	連結
売上高	14,066	256,587	△ 6,637	249,949
構成比	5.6	102.6	△ 2.6	100.0
前年比	94.3	103.8	108.8	103.6
営業費用	12,582	222,619	3,752	226,371
前年比	91.6	105.1	90.8	104.9
営業利益	1,483	33,967	※ △ 10,389	23,578
前年比	125.9	95.5	101.5	93.1
営業利益率	10.5	---	---	9.4

※ 調整額 ・・・ 調整額10,389百万円のうち、親会社の総務部門等管理部門に係る全社費用は6,425百万円です。
なお、差額の3,964百万円は受取ロイヤリティーの消去分です。

＜参考＞前期と同じ為替レート（2025年1～6月平均）を用いた場合の中間連結会計期間実績（概算）

2027年3月期中間期実績（2026年4月1日～2026年9月30日）【当期】

（単位：百万円．％）

	飲料および食品製造販売事業				
	国内	海外	米州	アジア・オセアニア	ヨーロッパ
売上高	109,726	117,146	44,227	66,523	6,395
構成比	46.8	50.0	18.9	28.4	2.7
前年比	92.4	103.1	101.5	104.3	102.3
営業費用	98,836	98,230	32,562	59,227	6,440
前年比	97.4	101.8	104.0	100.2	106.6
営業利益	10,889	18,915	11,664	7,295	△ 44
前年比	63.2	110.4	95.2	156.0	---
営業利益率	9.9	16.1	26.4	11.0	△ 0.7

	その他事業	計	調整額	連結
売上高	14,066	240,938	△ 6,637	234,300
構成比	6.0	102.8	△ 2.8	100.0
前年比	94.3	97.4	108.8	97.1
営業費用	12,582	209,649	3,752	213,401
前年比	91.6	99.0	90.8	98.9
営業利益	1,483	31,288	※ △ 10,389	20,898
前年比	125.9	88.0	101.5	82.5
営業利益率	10.5	---	---	8.9

※ 調整額 ・・・ 調整額10,389百万円のうち、親会社の総務部門等管理部門に係る全社費用は6,425百万円です。
なお、差額の3,964百万円は受取ロイヤリティーの消去分です。

（2）期間実績

① 2026年3月期第2四半期実績（2025年7月1日～2025年9月30日）【前期】※1

（単位：百万円．％）

	飲料および食品製造販売事業				
	国内	海外	米州	アジア・オセアニア	ヨーロッパ
売上高	59,101	59,278	21,888	34,336	3,053
構成比	47.4	47.6	17.6	27.6	2.4
前年比	96.5	90.5	84.8	93.7	99.1
営業費用	50,646	49,778	15,981	30,937	2,859
前年比	98.6	92.9	88.2	94.3	109.2
営業利益	8,455	9,500	5,906	3,399	194
前年比	85.8	79.4	76.9	89.1	42.0
営業利益率	14.3	16.0	27.0	9.9	6.4

	その他事業	計	調整額	連結
売上高	9,206	127,586	△ 2,999	124,587
構成比	7.4	102.4	△ 2.4	100.0
前年比	108.4	94.3	107.0	94.1
営業費用	7,842	108,267	1,900	110,168
前年比	97.1	95.8	108.9	96.0
営業利益	1,363	19,319	※2 △ 4,899	14,419
前年比	330.6	86.9	107.7	81.6
営業利益率	14.8	---	---	11.6

※1 上記の実績は、2026年3月期中間期実績（2025年1～6月平均の為替レート使用）から第1四半期実績（2025年1～3月平均の為替レート使用）を差し引いた金額です。

※2 調整額 ・・・ 調整額4,899百万円のうち、親会社の総務部門等管理部門に係る全社費用は3,026百万円です。なお、差額の1,873百万円は受取ロイヤリティーの消去分です。

② 2027年3月期第2四半期実績（2026年7月1日～2026年9月30日）【当期】※1

（単位：百万円．％）

	飲料および食品製造販売事業				
	国内	海外	米州	アジア・オセアニア	ヨーロッパ
売上高	54,357	69,700	26,864	39,279	3,556
構成比	42.0	53.8	20.8	30.3	2.7
前年比	92.0	117.6	122.7	114.4	116.5
営業費用	49,126	57,983	20,100	34,424	3,457
前年比	97.0	116.5	125.8	111.3	120.9
営業利益	5,230	11,717	6,763	4,854	99
前年比	61.9	123.3	114.5	142.8	51.1
営業利益率	9.6	16.8	25.2	12.4	2.8

	その他事業	計	調整額	連結
売上高	8,513	132,572	△ 3,085	129,486
構成比	6.6	102.4	△ 2.4	100.0
前年比	92.5	103.9	102.9	103.9
営業費用	7,106	114,216	1,779	115,996
前年比	90.6	105.5	93.6	105.3
営業利益	1,407	18,355	※2 △ 4,865	13,489
前年比	103.2	95.0	99.3	93.6
営業利益率	16.5	---	---	10.4

※1 上記の実績は、2027年3月期中間期実績（2026年1～6月平均の為替レート使用）から第1四半期実績（2026年1～3月平均の為替レート使用）を差し引いた金額です。

※2 調整額 ・・・ 調整額4,865百万円のうち、親会社の総務部門等管理部門に係る全社費用は2,922百万円です。なお、差額の1,943百万円は受取ロイヤリティーの消去分です。

＜参考＞前期と同じ為替レートを用いた場合の第2四半期連結会計期間実績（概算）※1

2027年3月期第2四半期実績（2026年7月1日～2026年9月30日）【当期】

（単位：百万円．％）

	飲料および食品製造販売事業				
	国内	海外	米州	アジア・オセアニア	ヨーロッパ
売上高	54,357	60,200	22,165	34,858	3,175
構成比	45.3	50.2	18.5	29.1	2.6
前年比	92.0	101.6	101.3	101.5	104.0
営業費用	49,126	50,136	16,529	30,524	3,082
前年比	97.0	100.7	103.4	98.7	107.8
営業利益	5,230	10,063	5,635	4,334	93
前年比	61.9	105.9	95.4	127.5	48.0
営業利益率	9.6	16.7	25.4	12.4	2.9

	その他事業	計	調整額	連結
売上高	8,513	123,071	△ 3,085	119,986
構成比	7.1	102.6	△ 2.6	100.0
前年比	92.5	96.5	102.9	96.3
営業費用	7,106	106,370	1,779	108,150
前年比	90.6	98.2	93.6	98.2
営業利益	1,407	16,701	※2 △ 4,865	11,835
前年比	103.2	86.4	99.3	82.1
営業利益率	16.5	---	---	9.9

※1 上記の実績は、2027年3月期中間期実績（2025年1～6月平均の為替レート使用）から第1四半期実績（2025年1～3月平均の為替レート使用）を差し引いた金額です。

※2 調整額 ・・・ 調整額4,865百万円のうち、親会社の総務部門等管理部門に係る全社費用は2,922百万円です。なお、差額の1,943百万円は受取ロイヤリティーの消去分です。

（3）通 期 予 想

① 2026年3月期年間実績（2025年4月1日～2026年3月31日）【前期】

（単位：百万円．％）

	飲料および食品製造販売事業				
	国内	海外	米州	アジア・オセアニア	ヨーロッパ
売上高	229,604	240,024	91,120	136,209	12,694
構成比	47.2	49.4	18.8	28.0	2.6
前年比	94.5	100.5	99.2	101.0	104.7
営業費用	201,936	203,706	67,322	123,598	12,785
前年比	98.3	100.8	101.9	99.7	106.7
営業利益	27,668	36,318	23,798	12,611	△ 91
前年比	73.9	98.9	92.3	116.8	---
営業利益率	12.1	15.1	26.1	9.3	△ 0.7

	その他事業	計	調整額	連結
売上高	28,412	498,042	△ 11,617	486,425
構成比	5.8	102.4	△ 2.4	100.0
前年比	96.6	97.4	101.2	97.3
営業費用	27,089	432,732	8,508	441,240
前年比	92.3	99.0	115.3	99.3
営業利益	1,323	65,310	※ △ 20,125	45,185
前年比	---	88.0	106.7	81.6
営業利益率	4.7	---	---	9.3

※ 調整額 ・・・ 調整額20,125百万円のうち、親会社の総務部門等管理部門に係る全社費用は12,815百万円です。
なお、差額の7,309百万円は受取ロイヤリティーの消去分です。

② 2027年3月期年間予想（2026年4月1日～2027年3月31日）【当期】

（単位：百万円．％）

	飲料および食品製造販売事業				
	国内	海外	米州	アジア・オセアニア	ヨーロッパ
売上高	224,200	270,400	105,900	149,600	14,900
構成比	44.0	53.0	20.8	29.3	2.9
前年比	97.6	112.7	116.2	109.8	117.4
営業費用	202,500	230,200	80,300	134,200	15,700
前年比	100.3	113.0	119.3	108.6	122.8
営業利益	21,700	40,200	25,600	15,400	△ 800
前年比	78.4	110.7	107.6	122.1	---
営業利益率	9.7	14.9	24.2	10.3	△ 5.4

	その他事業	計	調整額	連結
売上高	27,800	522,400	△ 12,400	510,000
構成比	5.4	102.4	△ 2.4	100.0
前年比	97.8	104.9	106.7	104.8
営業費用	25,800	458,500	8,500	467,000
前年比	95.2	106.0	99.9	105.8
営業利益	2,000	63,900	※ △ 20,900	43,000
前年比	151.2	97.8	103.9	95.2
営業利益率	7.2	---	---	8.4

※ 調整額 ・・・ 調整額20,900百万円のうち、親会社の総務部門等管理部門に係る全社費用は13,100百万円です。
なお、差額の7,800百万円は受取ロイヤリティーの消去分です。

＜参考＞前期と同じ為替レート（2025年1～12月平均）を用いた場合の年間予想（概算）

2027年3月期年間予想（2026年4月1日～2027年3月31日）【当期】

（単位：百万円．％）

	飲料および食品製造販売事業				
	国内	海外	米州	アジア・オセアニア	ヨーロッパ
売上高	224,200	245,800	93,000	139,100	13,700
構成比	46.2	50.6	19.2	28.6	2.8
前年比	97.6	102.4	102.1	102.1	107.9
営業費用	202,500	209,500	70,300	124,800	14,400
前年比	100.3	102.8	104.4	101.0	112.6
営業利益	21,700	36,300	22,700	14,300	△ 700
前年比	78.4	99.9	95.4	113.4	---
営業利益率	9.7	14.8	24.4	10.3	△ 5.1

	その他事業	計	調整額	連結
売上高	27,800	497,800	△ 12,400	485,400
構成比	5.7	102.5	△ 2.5	100.0
前年比	97.8	100.0	106.7	99.8
営業費用	25,800	437,800	8,500	446,300
前年比	95.2	101.2	99.9	101.1
営業利益	2,000	60,000	※ △ 20,900	39,100
前年比	151.2	91.9	103.9	86.5
営業利益率	7.2	---	---	8.1

※ 調整額 ・・・ 調整額20,900百万円のうち、親会社の総務部門等管理部門に係る全社費用は13,100百万円です。
なお、差額の7,800百万円は受取ロイヤリティーの消去分です。

５．海外事業所の概況

（1）売上数量内訳

〔2026年1月～6月度累計実績〕

（2026年6月末）

事業所名※1	連結区分	実績（千本/日）	前年比（%）	営業開始時期	持株比率（%）	通貨単位	為替レート※2		
							2025年1～6月平均	2026年1～6月平均	2026年1～9月平均
台湾ヤクルト	持分法	540	95.2	1964年 3月	25.00	NT$	4.67	5.03	5.01
香港ヤクルト	連 結	277	98.0	1969年 6月	80.00	HK$	18.91	20.25	20.27
タイヤクルト	持分法	1,937	96.7	1971年 6月	25.29	B	4.37	4.63	4.74
韓国ヤクルト	持分法	1,790	93.8	1971年 8月	38.30	W	0.1039	0.1067	0.1094
フィリピンヤクルト	持分法	4,950	108.3	1978年10月	40.00	P	2.59	2.64	2.61
シンガポールヤクルト	連 結	195	96.3	1979年 7月	100.00	S$	111.80	124.00	124.21
インドネシアヤクルト	連 結	5,955	104.9	1991年 1月	100.00	Rp	0.0090	0.0092	0.0091
オーストラリアヤクルト	連 結	372	99.3	1994年 2月	100.00	A$	93.53	111.40	111.77
広州ヤクルト	連 結	1,799	99.8	2002年 6月	95.00	元	20.35	23.13	23.31
マレーシアヤクルト	連 結	412	101.0	2004年 2月	100.00	MYR	33.98	39.94	39.71
中国ヤクルト	連 結	2,700	101.2	2007年 4月	100.00	元	20.35	23.13	23.31
ベトナムヤクルト	連 結	1,561	120.3	2007年 9月	80.00	VND	0.0059	0.0063	0.0063
インドヤクルト・ダノン	連 結	256	111.0	2008年 1月	50.00	INR	1.70	1.69	1.70
中東ヤクルト販売	連 結	20	95.0	2017年 3月	100.00	AED	40.16	43.19	43.26
ミャンマーヤクルト	連 結	―	―	2019年 8月	100.00	MMK	0.0696	0.0762	0.0757
アジア・オセアニア計		**22,764**	**103.4**	販売対象人口：1,793,821千人、人口比1.27%					
（連結合計）		**13,547**	**104.5**						
ブラジルヤクルト商工	連 結	1,332	100.3	1968年10月	51.73	R	25.85	30.90	30.92
メキシコヤクルト	連 結	3,808	96.0	1981年10月	61.21	NP	7.42	9.08	9.09
アメリカヤクルト	連 結	739	102.7	1999年10月	100.00	US$	147.48	158.61	158.86
米州計		**5,879**	**97.7**	販売対象人口：561,586千人、人口比1.05%					
オランダヤクルト販売	連 結	180	101.8	1994年 4月	100.00	EUR	162.21	184.83	184.21
ベルギーヤクルト販売※3	連 結	64	103.5	1995年 4月	100.00	EUR	162.21	184.83	184.21
ヨーロッパヤクルト※3, 4	連 結	45	111.4	1996年 3月	100.00	EUR	162.21	184.83	184.21
イギリスヤクルト販売	連 結	221	100.3	1996年 4月	100.00	£	192.99	213.12	213.32
ドイツヤクルト販売	連 結	101	104.7	1996年 4月	100.00	EUR	162.21	184.83	184.21
イタリアヤクルト販売	連 結	96	96.2	2007年 2月	100.00	EUR	162.21	184.83	184.21
ヨーロッパ計		**706**	**101.7**	販売対象人口：353,139千人、人口比0.20%					
合計		**29,349**	**102.2**	販売対象人口：2,708,546千人、人口比1.08%					
（連結合計）		**20,133**	**102.3**						

※1 事業所は地域ごとに営業開始順で記載しています。

※2 2025年1～6月平均 ： 2026年3月期中間期実績、
2026年1～6月平均 ： 2027年3月期中間期実績、
2026年1～9月平均 ： 2027年3月期年間予想の換算に使用

※3 ヨーロッパヤクルトは、2026年7月にベルギーヤクルト販売を吸収合併し、ベルギー支店を設立しましたが、
2026年度の実績は吸収合併前と同様に、ヨーロッパヤクルト、ベルギーヤクルト販売に分けて算出しています。

※4 ヨーロッパヤクルトは、2025年10月にオーストリアヤクルト販売を吸収合併し、オーストリア支店を設立したため、
旧オーストリアヤクルト販売の実績は、ヨーロッパヤクルトの実績に含まれています。

（2）エリア別YL人数、取引店舗数およびチャネル別販売比率(日本は除く)

	ＹＬ数（人）	取引店舗数（店）
アジア・オセアニア	35,478	902,065
米　州	13,463	121,345
ヨーロッパ	---	37,077
合　計	48,941	1,060,487

＜2026年6月末現在＞

	販売比率（数量ベース）	
	ＹＬ	店 頭
アジア・オセアニア	43.4%	56.6%
米　州	35.6%	64.4%
ヨーロッパ	---	100.0%
合　計	40.8%	59.2%

＜2026年1月～6月度累計＞

（3）その他の販売国

販 売 国	管轄事業所
ブルネイ	シンガポールヤクルト
ニュージーランド	オーストラリアヤクルト
アラブ首長国連邦（UAE）	中東ヤクルト販売
オマーン	
バーレーン	
カタール	
クウェート	
ウルグアイ	ブラジルヤクルト商工
ベリーズ	メキシコヤクルト
カナダ	アメリカヤクルト

販 売 国	管轄事業所
フランス	ヨーロッパヤクルト
スイス	
スペイン	
デンマーク	
オーストリア	
ベルギー	
ルクセンブルク	
アイルランド	イギリスヤクルト販売
マルタ	イタリアヤクルト販売

（4）今後の計画

●調査対象国
・未進出国について、現地調査を含め、進出の可能性を調査中。

（5）その他

●HACCP取得状況 ： 香港、タイ、韓国、フィリピン、オーストラリア、マレーシア、ベトナム、広州、無錫、ブラジル
＊HACCP （ Hazard Analysis and Critical Control Point ）: 危害分析・重要管理点

●ISO9001取得状況 ： 香港、シンガポール、オーストラリア、インド、広州、無錫
＊ISO9001 ： 品質マネジメントシステムの国際規格

●ISO14001取得状況 ： インドネシア、ベトナム、インド、広州、ヨーロッパ

●ISO22000取得状況 ： 台湾、香港、シンガポール、インドネシア、ベトナム、インド、天津、ブラジル

●ISO45001取得状況 ： ベトナム、インド
＊ISO45001 ： 労働安全衛生マネジメントシステムの国際規格

●GMP取得状況 ： 台湾、タイ、韓国、フィリピン、ブラジル、メキシコ
＊GMP ： 適正製造規範（Good Manufacturing Practice）

●FSSC22000取得状況 ： メキシコ、ヨーロッパ
＊FSSC (Food Safety System Certification) 22000 ： ISO22000とそれを発展させた
ISO/TS 22002-1(またはISO/TS22002-4)を統合し、国際食品安全イニシアチブ(GFSI)が制定したベンチマーク承認規格。

●HALALの取得状況 ： 台湾、タイ、フィリピン、シンガポール、インドネシア、マレーシア

●SQF取得状況 ： 台湾、アメリカ
＊SQF（Safe Quality Food） ： 食品の安全と品質を確保するための国際マネジメントシステム

注） ISO14001、ISO22000の用語説明につきましては、P.23を参照して下さい。

単 体

1. 貸借対照表 主要増減内訳

（単位：百万円）

	前期末 （2026.3.31）	当中間期末 （2026.9.30）	増 減 額	増減の主な内訳
資 産 の 部　計	**436,172**	**435,462**	**△ 709**	
流 動 資 産				
現金及び預金	6,114	6,772	658	
売掛金	42,382	42,076	△ 306	
棚卸資産	9,930	9,793	△ 137	
その他	14,147	12,051	△ 2,095	
固 定 資 産				
有形固定資産				
建物	30,765	30,171	△ 594	
機械及び装置	13,369	12,893	△ 475	
その他	59,260	54,075	△ 5,184	
無形固定資産	5,538	6,008	469	
投資その他の資産				
投資有価証券	79,915	74,493	△ 5,421	
関係会社株式	124,233	137,336	13,103	子会社への増資
長期貸付金	35,763	33,869	△ 1,894	
前払年金費用	11,175	12,488	1,312	
その他	3,573	3,430	△ 142	
負 債 の 部　計	**170,996**	**173,423**	**2,427**	
流 動 負 債				
買掛金	13,884	13,151	△ 732	
電子記録債務	5,004	4,483	△ 520	
短期借入金	52,710	61,540	8,830	
未払金	2,776	1,397	△ 1,378	
その他	26,886	23,980	△ 2,905	
固 定 負 債				
長期借入金	50,000	50,000	-	
その他	19,735	18,869	△ 865	
純 資 産 の 部　計	**265,175**	**262,039**	**△ 3,136**	

2. 損益計算書 主要増減内訳

（単位：百万円．％）

	前中間期 (2025.4～2025.9)	当中間期 (2026.4～2026.9)	増減 金額	増減 増減率	増減の主な内訳	当初予想※ (2026.4～2026.9)
売上高	**84,184**	**77,952**	**△ 6,231**	**△ 7.4**		**82,000**
（内訳）						
乳製品	62,910	57,078	△ 5,831	△ 9.3		
清涼飲料等	12,785	11,971	△ 814	△ 6.4		
化粧品	3,440	3,398	△ 41	△ 1.2		
その他	5,047	5,504	456	9.1		
売上原価	45,691	44,821	△ 869	△ 1.9		
売上総利益	38,492	33,130	△ 5,362	△ 13.9		
売上高売上総利益率	45.7	42.5	△ 3.2			
販売費及び一般管理費	30,348	29,177	△ 1,171	△ 3.9		
販売費	9,031	8,189	△ 842	△ 9.3		
一般管理費	21,317	20,988	△ 328	△ 1.5		
営業利益	**8,144**	**3,953**	**△ 4,190**	**△ 51.5**		**4,000**
売上高営業利益率	9.7	5.1	△ 4.6			
営業外収益	43,527	30,024	△ 13,502	△ 31.0		
受取配当金	39,385	26,838	△ 12,547		子会社配当の減	
為替差益	3,571	2,142	△ 1,428			
その他	570	1,043	473			
営業外費用	866	1,484	617	71.3		
経常利益	**50,804**	**32,493**	**△ 18,311**	**△ 36.0**		**31,500**
売上高経常利益率	60.4	41.7	18.7			
特別利益	2,161	5,292	3,131	144.9		
投資有価証券売却益	2,152	5,292	3,140			
その他	9	0	△ 8			
特別損失	60	53	△ 6	△ 11.4		
税引前中間純利益	52,906	37,732	△ 15,173	△ 28.7		
法人税等	6,611	5,657	△ 954	△ 14.4		
中間純利益	**46,294**	**32,074**	**△ 14,219**	**△ 30.7**		**34,000**
売上高中間純利益率	55.0	41.1	△ 13.9			

※ 2026年5月12日発表 業績予想値

3. 業績概要

(1) 損益内訳

(単位：百万円. %)

	2026年3月期				2027年3月期			
	中間期実績	前年比	年間実績	前年比	中間期実績	前年比	年間予想	前年比
売上高	84,184	94.8	163,717	95.2	77,952	92.6	159,000	97.1
営業利益	8,144	62.4	11,657	61.2	3,953	48.5	7,000	60.0
経常利益	50,804	236.5	67,003	143.7	32,493	64.0	57,000	85.1
中間(当期)純利益	46,294	237.6	66,252	153.1	32,074	69.3	64,500	97.4

(2) 品目別売上高内訳

(単位：百万円. %)

	2026年3月期				2027年3月期			
	中間期実績	前年比	年間実績	前年比	中間期実績	前年比	年間予想	前年比
乳製品	62,910	95.5	121,922	94.0	57,078	90.7	118,100	96.9
清涼飲料等	12,785	100.1	23,435	99.2	11,971	93.6	22,900	97.7
小計	**75,696**	**96.2**	**145,357**	**94.8**	**69,049**	**91.2**	**141,000**	**97.0**
化粧品	3,440	97.7	6,974	98.8	3,398	98.8	7,000	100.4
その他	5,047	76.5	11,385	98.6	5,504	109.1	11,000	96.6
合計	**84,184**	**94.8**	**163,717**	**95.2**	**77,952**	**92.6**	**159,000**	**97.1**

(3) 原価率比較

(単位：%)

	2026年3月期				2027年3月期			
	中間期実績	増減	年間実績	増減	中間期実績	増減	年間予想	増減
売上原価率	54.3	2.1	54.3	1.3	57.5	3.2	56.4	2.1

(4) 設備投資、減価償却費

(単位：百万円. %)

	2026年3月期				2027年3月期			
	中間期実績	前年比	年間実績	前年比	中間期実績	前年比	年間予想	前年比
設備投資	2,679	74.3	12,216	124.2	1,400	52.3	21,000	171.9
減価償却費	4,264	101.0	8,705	100.4	4,253	99.7	8,200	94.2

主な内訳

	2026年3月期	2027年3月期予想
設備投資	国内乳製品工場への投資 25 億円	国内乳製品工場への投資 70 億円

4. 売上高内訳

（1）乳製品売上数量内訳（1日当たり本数）

（単位：千本/日，%）

	2026年3月期				2027年3月期			
	中間期実績	前年比	年間実績	前年比	中間期実績	前年比	年間予想	前年比
Newヤクルトシリーズ ※1	2,789	89.4	2,744	90.1	2,654	95.2	2,620	95.5
ヤクルト400シリーズ ※2	1,669	86.7	1,625	87.4	1,551	93.0	1,540	94.8
Yakult1000類 ※3	1,885	95.8	1,810	92.4	1,588	84.2	1,660	91.7
Y1000類 ※4	1,084	100.6	1,018	96.9	871	80.3	910	89.4
ヤクルト1000シリーズ	2,970	97.5	2,828	93.9	2,459	82.8	2,570	90.9
その他ヤクルト類 ※5	51	67.9	46	64.8	35	68.7	70	152.6
ヤクルトシリーズ計	**7,478**	**91.6**	**7,243**	**90.7**	**6,698**	**89.6**	**6,800**	**93.9**
ジョア	571	99.9	569	99.4	575	100.6	560	98.4
ミルミルシリーズ	382	95.4	379	96.2	390	101.9	420	110.7
ソフールシリーズ	566	96.7	572	99.1	568	100.2	600	104.8
はっ酵乳計	**1,520**	**97.5**	**1,521**	**98.5**	**1,532**	**100.8**	**1,580**	**103.9**
その他 ※6	**162**	**128.5**	**169**	**112.5**	**170**	**105.4**	**170**	**100.6**
合計	**9,160**	**93.0**	**8,933**	**92.3**	**8,400**	**91.7**	**8,550**	**95.7**

※1「Newヤクルトシリーズ」：Newヤクルト、Newヤクルトカロリーハーフ、Newヤクルト 糖質・カロリー50%オフ、Newヤクルト ピーチ味、Newヤクルト マスカット味を合算

〔備考〕：Newヤクルトカロリーハーフ（2025年6月販売終了）

Newヤクルト 糖質・カロリー50%オフ（2025年6月販売開始）

Newヤクルト ピーチ味（期間限定：2025年11月販売開始、2026年3月販売終了）

Newヤクルト マスカット味（期間限定：2026年4月販売開始、2027年3月販売終了予定）

※2「ヤクルト400シリーズ」：ヤクルト400、ヤクルト400LT、ヤクルト400LT マスカット味、ヤクルト400W、ヤクルト400免疫腸活、ヤクルト400LT免疫腸活、ヤクルト400W免疫お通じを合算

〔備考〕 ヤクルト400LT マスカット味（期間限定：2026年5月11日発売開始、2026年5月31日販売終了）

ヤクルト400、ヤクルト400LT（2026年5月販売終了）

ヤクルト400免疫腸活、ヤクルト400LT免疫腸活（2026年6月販売開始）

ヤクルト400W（2026年10月販売終了）、ヤクルト400W免疫お通じ（2026年10月販売開始）

※3「Ｙａｋｕｌｔ１０００類」：Yakult（ヤクルト）1000、Yakult（ヤクルト）1000 糖質オフを合算

※4「　Ｙ　１　０　０　０　類　」：Y1000、Y1000 糖質オフを合算

※5「その他ヤクルト類」：ヤクルトファイブ、ヤクルトマルチビタミン、ヤクルト免疫バランスを合算

〔備考〕：ヤクルトファイブ（2025年4月販売終了）

ヤクルトマルチビタミン（2025年4月販売開始、2026年10月販売終了）

ヤクルト免疫バランス（2026年10月販売開始）

※6「　そ　の　他　」：BF－1、プレティオ、カップdeヤクルト、豆乳の力を合算

（2）清涼飲料 主要品目売上数量内訳

（単位：千本．%）

	2026年3月期				2027年3月期			
	中間期実績	前年比	年間実績	前年比	中間期実績	前年比	年間予想	前年比
蕃爽麗茶	6,050	91.3	11,603	92.0	5,905	97.6	11,325	97.6
タフマンシリーズ	13,049	91.1	22,238	90.0	11,567	88.6	20,358	91.5
黒酢ドリンク	8,857	90.7	15,609	90.5	8,639	97.5	15,003	96.1
豆乳シリーズ	13,190	95.2	25,689	95.0	13,185	100.0	25,772	100.3
ミルージュ	9,599	90.9	16,851	88.5	8,653	90.1	15,492	91.9
ジュース類	9,465	84.9	18,746	85.5	8,255	87.2	19,183	102.3
きになる野菜	17,033	90.9	32,208	88.9	16,220	95.2	30,696	95.3
珈琲たいむ	4,088	82.4	7,964	83.7	3,619	88.5	7,310	91.8
FIRE	14,830	90.6	29,934	91.7	13,948	94.1	28,335	94.7

（3）チャネル別販売比率（2026年4月～9月累計）

（単位：%）

	乳製品（数量ベース）		清涼飲料（金額ベース）			
	構成比	前年比	構成比			前年比
YL（ヤクルトレディ）	48.6	90.9	44.2			95.1
店頭・自販機	51.4	92.8	55.8	自販機	79.4	91.4
				店頭他	20.6	

注）清料飲料実績に他社ｵﾍﾟﾚｰｼｮﾝ受託自販機実績を含み算出　　注）実売統計引用

① 店頭・自販機の主要チャネルの内訳（乳＋清合計金額ベース）

（単位：%）

	2025年9月累計		2026年3月累計		2026年9月累計	
	構成比	前年比	構成比	前年比	構成比	前年比
スーパー	55.0	95.3	54.9	93.2	53.5	87.9
コンビニ	7.4	85.9	7.3	85.0	6.6	80.1
事業所	6.6	96.4	6.2	95.3	6.6	90.7
病院	7.3	103.2	7.5	102.7	8.3	102.8

② 自販機納入台数の推移

（単位：台）

	2026年3月末台数	2026年9月末台数
自販機期末台数	34,886 （ 20,660 ）	33,768 （ 20,201 ）

注）（ ）内は、他社オペレーション受託納入台数

5. 販売費・一般管理費内訳(勘定科目別)

(単位：百万円, %)

	2026年3月期				2027年3月期			
	中間期実績	前年比	年間実績	前年比	中間期実績	前年比	年間予想	前年比
広告費	3,482	88.5	9,027	86.0	3,078	88.4	8,700	96.4
販売促進助成費	2,016	86.6	4,875	101.3	1,652	82.0	4,100	84.1
小計	**5,498**	**87.8**	**13,902**	**90.8**	**4,731**	**86.0**	**12,800**	**92.1**
運送費	2,888	121.0	5,647	114.4	2,842	98.4	5,700	100.9
人件費	12,034	106.2	23,166	105.3	11,500	95.6	22,600	97.6
減価償却費	1,467	126.8	3,040	124.8	1,456	99.3	3,000	98.7
調査研究費	767	72.2	1,943	86.3	730	95.2	2,300	118.3
その他	7,692	107.7	15,427	103.8	7,915	102.9	15,900	103.1
合計	**30,348**	**103.4**	**63,128**	**102.2**	**29,177**	**96.1**	**62,300**	**98.7**

6. 退職給付費用

(単位：百万円, %)

	2026年3月期				2027年3月期			
	中間期実績	前年比	年間実績	前年比	中間期実績	前年比	年間予想	前年比
退職給付費用	667	99.3	1,337	99.4	48	7.3	97	7.3

注) 製造原価と一般管理費の合計

7. 従業員数

(単位：人)

	2026年3月末人員	2026年9月末人員
従業員数	2,912	2,960

注) 2026年3月末の従業員数には、出向者413人および嘱託145人を含んでいます。
2026年9月末の従業員数には、出向者410人および嘱託154人を含んでいます。

8. 国内販売会社

(2026年9月末現在)

		連結子会社	備考
国内販売会社数	100 社	16 社	―

９．組織の状況

（単位：人）

	2026年3月末人員	2026年9月末人員
① Ｙ　　Ｌ（ヤクルトレディ）	29,934	28,863
② Ｙ　　Ｂ（ヤクルトビューティ）	2,839	2,579

１０．ヤクルトレディの平均像

		2026年3月末
1日平均持本数	乳製品	136.7 本
	清涼飲料等	12.2 本
一人当りのお客さま数	住宅顧客	102.7 軒
	事業所	9.9 軒
	その他	2.0 軒
年齢と経験年数	年齢	47.0 歳
	経験年数	11 年　10 ヶ月
活動状況	仕事時間	5.5 時間
	仕事日数	19.2 日

参考資料

1. 国内の生産設備の状況

（1）本社工場

（2026年9月末現在）

	ISO 14001	ISO 22000	生産品目
福島工場	○	○	Newヤクルト原料液、Newヤクルト 糖質・カロリー50%オフ原料液、Yakult1000 糖質オフ原料液、ミルミル、ミルミルS、ソフール、カップdeヤクルト
茨城工場	○	○	Newヤクルト 糖質・カロリー50%オフ原料液、ヤクルト400LT免疫腸活原料液、ヤクルト免疫バランス原料液、Y1000、Y1000 糖質オフ
富士裾野工場	○	○	ヤクルト400免疫腸活原料液、ヤクルト400LT免疫腸活原料液、Yakult1000 糖質オフ原料液、Y1000 糖質オフ原料液、ジョア、Yakult1000
兵庫三木工場	○	○	Newヤクルト原料液、Newヤクルトマスカット味原料液、ヤクルト400W免疫お通じ原料液、Yakult1000原料液、Y1000原料液、ソフール、ミルミル、プレティオ、BF-1
佐賀工場	○	○	Newヤクルト 糖質・カロリー50%オフ原料液、ヤクルト400LT免疫腸活原料液、Yakult1000 糖質オフ原料液、ミルミルS、Y1000 糖質オフ
湘南化粧品工場	○	—	化粧品
マイクロバイオームプラント	○	—	医療用医薬品、医薬部外品原薬、食品用菌原末

（2）ボトリング工場

（2026年9月末現在）

	ISO 14001	ISO 22000	生産品目
岩手ヤクルト工場	○	○	Newヤクルト、Newヤクルト 糖質・カロリー50%オフ、ヤクルト400LT免疫腸活、ヤクルト免疫バランス、Yakult1000糖質オフ
千葉ヤクルト工場	○	○	Newヤクルト 糖質・カロリー50%オフ
富士小山ヤクルト工場	○	○	Yakult1000糖質オフ、Y1000糖質オフ
愛知ヤクルト工場	○	○	Newヤクルト、ヤクルト400免疫腸活、ヤクルト400LT免疫腸活
岡山和気ヤクルト工場	○	○	Newヤクルト、Newヤクルトマスカット味、ヤクルト400W免疫お通じ、Yakult1000、Y1000
福岡ヤクルト工場	○	○	Newヤクルト 糖質・カロリー50%オフ、ヤクルト400LT免疫腸活、Yakult1000 糖質オフ

（3）その他

（2026年9月末現在）

	ISO 14001	ISO 22000	生産品目
ヤクルトプランツファクトリー	—	※	豆乳の力

※2026年度取得予定

ISO（ International Organization for Standardization ）：国際標準化機構

ISO 14001（環境マネジメントシステムの国際規格）

ISO 22000（食品安全マネジメントシステムの国際規格）

2. 海外事業所の売上数量内訳(速報値)

〔2026年1月～9月度累計実績〕

(単位 : 千本/日. %)

事業所名※1	連結区分	2026年1～9月(速報値) 実績	前年比	主な商品	生産拠点	工場数
台湾ヤクルト	持分法	567	94.1	ヤクルト、Newヤクルト、ヤクルト300、ヤクルト300ライト、ジョア	○	1
香港ヤクルト	連 結	290	96.9	ヤクルト、ヤクルトLT、Y1000、ジョア、ヤクルトマスカット風味	○	1
タイヤクルト	持分法	1,955	98.6	ヤクルト、ヤクルトライト	○	2
韓国ヤクルト	持分法	1,792	93.8	ヤクルトライト、ヤクルトプレミアムライト	○	3
フィリピンヤクルト	持分法	4,949	108.1	ヤクルト、ヤクルトライト	○	2
シンガポールヤクルト	連 結	202	96.9	ヤクルト、ヤクルトライト、ヤクルトエースライト、ヤクルトゴールド、Y1000糖質オフ	○	1
インドネシアヤクルト	連 結	6,046	104.6	ヤクルト、ヤクルトライト、ヤクルトマンゴー風味 ヤクルトストロベリー風味	○	2
オーストラリアヤクルト	連 結	370	98.7	ヤクルト、ヤクルトライト	○	1
広州ヤクルト	連 結	1,919	94.0	ヤクルト、ヤクルトライト、ヤクルト500億、ヤクルトピーチ風味、ヤクルトマスカット風味、ヤクルトマンゴー風味	○	2
マレーシアヤクルト	連 結	430	98.6	ヤクルトエース、ヤクルトエースライト	○	1
中国ヤクルト ※2	連 結	2,874	96.6	ヤクルト、ヤクルトライト、ヤクルト500億、ヤクルトピーチ風味、ヤクルトマスカット風味、ヤクルトマンゴー風味	○	3
ベトナムヤクルト	連 結	1,629	122.1	ヤクルト、ヤクルトライト、ヤクルトピーチ風味	○	1
インドヤクルト・ダノン	連 結	266	112.1	ヤクルト、ヤクルトライト、ヤクルトライトマンゴー風味	○	1
中東ヤクルト販売	連 結	20	96.4	ヤクルト、ヤクルトライト、ヤクルトゴールド	フィリピンヤクルト マレーシアヤクルト	---
ミャンマーヤクルト	連 結	—	—	ヤクルト	○	1
アジア・オセアニア計		**23,310**	**102.3**	販売対象人口:1,793,821千人、人口比1.30%		
(連結合計)		**14,046**	**102.5**			
ブラジルヤクルト商工 ※3	連 結	1,323	99.1	ヤクルト、ヤクルト40、ヤクルト40LT、ソフール、ヤクルトピーチ風味、ヤクルトストロベリー風味	○	1
メキシコヤクルト	連 結	3,800	97.4	ヤクルト、ヤクルト40LT、ソフールLT、ソフールLT(ドリンクタイプ)、ヤクルトマスカット風味	○	2
アメリカヤクルト	連 結	729	99.7	ヤクルト、ヤクルトライト	○	1
米州計		**5,851**	**98.0**	販売対象人口:561,586千人、人口比1.04%		
オランダヤクルト販売	連 結	174	102.9	ヤクルト、ヤクルトバランス、ヤクルトプラス	ヨーロッパヤクルト	---
ベルギーヤクルト販売 ※4	連 結	61	101.8	ヤクルト、ヤクルトバランス、ヤクルトプラス	ヨーロッパヤクルト	---
ヨーロッパヤクルト ※4.5.6	連 結	43	107.2	ヤクルト、ヤクルトバランス、ヤクルトプラス	○	1
イギリスヤクルト販売	連 結	213	98.3	ヤクルト、ヤクルトバランス、ヤクルトプラス	ヨーロッパヤクルト	---
ドイツヤクルト販売	連 結	95	103.1	ヤクルト、ヤクルトバランス、ヤクルトプラス	ヨーロッパヤクルト	---
イタリアヤクルト販売	連 結	95	98.5	ヤクルト、ヤクルトバランス、ヤクルトプラス	ヨーロッパヤクルト	---
ヨーロッパ計		**682**	**101.0**	販売対象人口:353,139千人、人口比0.19%		
合計		**29,843**	**101.4**	販売対象人口:2,708,546千人、人口比1.10%	工場数合計	27
(連結合計)		**20,579**	**101.1**			

<タイヤクルト(決算月5月)、インドヤクルト・ダノン(決算月3月)、ミャンマーヤクルト(決算月3月)を除いて、決算期は1～12月>

※1 事業所は地域ごとに営業開始順で記載しています。

※2 中国ヤクルトの営業拠点設置都市 : 南京市、天津市、蘇州市、杭州市、青島市、寧波市、済南市、煙台市、武漢市、温州市、瀋陽市、大連市、福州市、アモイ市、合肥市、長沙市、西安市、南昌市、長春市、石家荘市、成都市、重慶市、鄭州市、太原市、ハルビン市、フフホト市、金華市、淮安市、昆明市、南寧市、嘉興市、無錫市、貴陽市、蘭州市、南通市、紹興市、衡陽市、蕪湖市、徐州市、北京市、上海市。(広東省、海南省を除く)

※3 ブラジルヤクルト商工:2026年8月から「ヤクルト ストロベリー風味」の販売を開始

※4 ヨーロッパヤクルトは、2026年7月にベルギーヤクルト販売を吸収合併し、ベルギー支店を設立しましたが、2026年度の実績は吸収合併前と同様に、ヨーロッパヤクルト、ベルギーヤクルト販売に分けて算出しています。

※5 ヨーロッパヤクルトは、2025年10月にオーストリアヤクルト販売を吸収合併し、オーストリア支店を設立したため、旧オーストリアヤクルト販売の実績は、ヨーロッパヤクルトの実績に含まれています。

※6 ヨーロッパヤクルトの販売地域:フランス、スイス、デンマーク、スペイン、オーストリア(2025年10月～)

3. サステナビリティ対応

(1) 環境目標2030

① 気候変動の緩和と適応

	2022度	2025年度	2022年度比
スコープ1 GHG排出量(t-CO_2)	261,387	254,495	▲2.6 %
スコープ2 GHG排出量(t-CO_2)	154,001	149,311	▲3.0 %
スコープ1・2 GHG排出量(t-CO_2)	415,388	403,806	▲2.8 %
スコープ3 GHG排出量(t-CO_2)	1,454,576	1,385,898	▲4.7 %
FLAG GHG排出量(t-CO_2)	178,517	159,359	▲10.7 %

※ 目標:(スコープ1・2)2022年度比42%削減、(スコープ3)2022年度比25%削減、(FLAG)2022年度比31%削減

対象範囲:本社および国内外全連結子会社

※ スコープ1・2・3

スコープ1:自社の事業活動での燃料使用に伴う直接排出量

スコープ2:企業が外部から購入する電気・蒸気・熱に関する間接排出量

スコープ3:事業活動に関連するサプライチェーン全体における排出量

※ FLAG:土地利用変化や土地管理での排出量等

【主な取り組み】

・再生可能エネルギーの導入拡大

㈱ヤクルト本社 中央研究所(自己託送)、千葉県ヤクルト販売㈱ 五井センター、インドネシアヤクルト㈱スカブミ工場およびスラバヤ工場で太陽光発電設備の導入を実施した。

・SBT認定取得

「環境目標2030」で設定した当社グループの温室効果ガス排出削減目標が、パリ協定が定める水準に整合するとして、SBTイニシアチブからSBT認定を取得した。

② 持続可能なプラスチック容器包装の推進

(A) プラスチック製容器包装使用量とサステナブルな取り組み

プラスチック製容器包装使用量(t)			内、サステナブルな取り組み実施量(t)	サステナブルな取り組み実施率
国内	海外	合計		
15,607	46,728	62,335	5,609	9.0%

(B) ヤクルト容器の回収・リサイクルの取り組み

【主な取り組み】

・市原市におけるヤクルト容器のケミカルリサイクル

市原市ポリスチレンケミカルリサイクルシステム推進協議会に参画し、活動の一環としてヤクルト容器のケミカルリサイクルに取り組んでいる。

・神戸市における乳酸菌飲料容器の回収・再資源化

神戸市や参画企業と連携し、乳酸菌飲料容器の回収・再資源化を進めるとともに、資源回収ステーションを22か所(2026年10月1日現在)まで拡大している。

・国立市におけるポリスチレン製ヤクルト容器の自主回収

国立市などとの協定に基づき、ポリスチレン製ヤクルト容器の自主回収を通じて、環境保全の意識増進や環境教育の推進に取り組んでいる。

・インドネシアにおけるプラスチック回収・有効利用

インドネシアヤクルトでは、容器回収アプリの活用やヤクルトレディによる回収活動により、ヤクルト容器や包装フィルムなどのプラスチック回収に取り組んでいる。

③ 持続可能な水資源管理

（A） 水リスク詳細調査

	水リスク詳細調査実施工場
国内	10工場
海外	7工場

【主な取り組み】

・水リスク詳細調査の実施

2025年度は、以下の工場で水リスク詳細調査を実施した。

国内：5工場（岩手ヤクルト工場、富士小山ヤクルト工場、愛知ヤクルト工場、岡山和気ヤクルト工場、福岡ヤクルト工場）

海外：4工場（ブラジルヤクルト ロレーナ工場、ベトナムヤクルト ベトナム工場、広州ヤクルト 広州工場・佛山工場）

（B） 水源涵養活動

	取水量(㎥)	排水量(㎥)	水消費量(㎥)
国内	1,549,890	1,019,666	530,224
海外	2,847,353	1,836,250	1,011,103

※ 対象範囲：国内外乳製品工場（本社および連結子会社）

【主な取り組み】

・水源涵養活動の実施に向けた国内乳製品工場の水源地特定調査を実施

今後、水源地で水源涵養活動を進めていくため、以下の工場の水源地を特定した。未特定の工場については引き続き調査を進めていく。

福島工場、茨城工場、富士裾野工場、兵庫三木工場、佐賀工場、岩手ヤクルト工場、富士小山ヤクルト工場、愛知ヤクルト工場、岡山和気ヤクルト工場、福岡ヤクルト工場

④ 生物多様性の保全

【主な取り組み】

・自然関連財務情報開示タスクフォース（以下、TNFD）フレームワークに沿った分析の実施および開示

生物多様性から当社が受ける恩恵および当社が生物多様性に及ぼす影響を把握するため、TNFDフレームワークに沿った分析を実施し、その結果を「サステナビリティレポート2026」で開示した。

（2） TCFD・TNFDへの対応

当社は2022年8月に、気候関連財務情報開示タスクフォース（以下、TCFD）の提言への賛同を表明しました。TCFD提言に基づき、気候変動が事業にもたらすリスク・機会の分析とその財務的な影響を評価し、「ガバナンス」「戦略」「移行計画」「リスク管理」「指標と目標」の枠組みに沿って、さらなる情報開示を進めていくとともに、リスク・機会への対応の検討、将来に備えた具体的取り組みを推進していきます。

また、当社の事業活動は生物多様性に依存すると同時に影響を及ぼすことから、自然関連のリスク・機会も適切に把握・管理することが重要と認識しています。この認識のもと、自然関連財務情報開示タスクフォース（以下、TNFD）提言に沿った分析を進めるとともに、これまでの研究開発で培ってきた技術なども活用しながら、今後も生物多様性の保全に努めていきます。

※詳細は「サステナビリティレポート2026（P32～41：気候変動の緩和と適応）（P50～55：生物多様性の保全）」参照
2026年11月13日現在、当社ホームページの機能を停止しているため、暫定的にメンテナンスページ内の「当社からのお知らせ」にて公開します。
なお、メンテナンス終了後は、当社ホームページ（サステナビリティページ）に移行します。
・メンテナンスページ https://www.yakult.co.jp/maintenance/
・当社ホームページ（サステナビリティページ） https://www.yakult.co.jp/company/sustainability/download/

（3）ESGに関する当社評価について

① CDPからの評価

ESG評価指標		評価
CDP質問書2025	気候変動	B
	水セキュリティ	A
	フォレスト（パーム油・大豆・木材）	B

② ESG投資インデックスの構成銘柄選定状況は、以下のとおりです。　（2026年10月末現在）

	ESG投資インデックスの構成銘柄
1	FTSE4Good Index Series
2	FTSE JPX Blossom Japan Index
3	FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index
4	MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数
5	S&P/JPXカーボン・エフィシェント指数
6	JPX日経インデックス人的資本100
7	SOMPO サステナビリティ・インデックス

当資料取扱上の留意点

当資料に掲載されている過去の事実を除く、計画、予想などは、不確定な要因を含んでいます。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは異なる結果となる場合があることをご承知おきください。

当資料のいかなる情報も投資勧誘を目的としたものではありません。また、弊社は当資料の内容に関し、いかなる保証をするものでもありません。万一、この資料に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いません。